

# 津波の本当の怖さ

## ①前ぶれ無く襲ってくる

「津波が来る前は潮が引くから、潮が引いたら逃げろ」といわれますが、これは間違いです。『引き（最初に潮が引く）』で始まるものと、『押し（いきなり襲ってくる）』で始まるものがあります。

## ②ジェット機並みの速さで襲ってくる

津波の速さは海が深いほど早く、沖合いではおよそ時速800kmになります。海岸付近でもおよそ時速40kmの速さになるので、津波が見えてからではとても逃げ切れません。

## ③すさまじい破壊力

沿岸での津波の高さが1mでも、津波はその数倍から、場合によっては10倍程度の高さまで陸を駆け上がり、家や自動車をさらっていく、桁違いの破壊力を持っています。

# 津波

## とにかく避難を

押し寄せてくる津波から身を守るためには、安全な場所に避難する以外に方法はありません。揺れがそれほど大きくなくても、津波が起こることがありますので、津波の襲来が予想される地域で暮らす方は、地震の揺れを感じたら、最優先で避難してください。

### 避難するときは

- ①まずは身の安全を最優先に考える
- ②歩いて避難するのが困難なとき以外は、自動車では避難しない
- ③財産の保全や持ち出しは、必要最低限にする
- ④津波が浸水を始めたら、近くの建物などであってもできるだけ高い場所に上がる

種類	発表基準
大津波警報	予想される津波の高さが高いところで3m以上のとき
津波警報	予想される津波の高さが高いところで1m以上3m未満のとき
津波注意報	予想される津波の高さが高いところで0.2m以上1m未満のとき

▲津波予報の種類・発表基準

## 被害に遭わないために



### 海に行くときは

- ①事前に家族で避難する場所を話し合う
- ②高台の避難場所を確認する
- ③携帯ラジオなどを持って行く
- ④津波注意報などが出ているときには、海へ行かない



### 海で地震が起きたら

- ①強い地震（震度4程度以上）を感じたときや、弱い地震でも長時間ゆっくりとした揺れを感じたときは、すぐに海から離れて急いで安全な場所に避難する
- ②ラジオやテレビ、広報車などを通じて正しい情報を入手する
- ③警報などが発表されたときは、揺れを感じなくても、すぐに海から離れて急いで安全な場所に避難する
- ④警報や注意報が解除されるまでは、絶対に海には近づかない

今だからこそ知っておきたい  
地震・津波